

第 102 回 金融業務能力検定 (2009 年 5 月 24 日実施)

《模範解答》

・リレーションシップバンキング・中小企業支援コース

配点は、特に記載のない限り、公表しておりません。また、配点・試験の内容に関するお問合せには、お答えできません。

成績通知は、7月1日の予定です。

社団法人 金融財政事情研究会
検定センター

合格基準 100点満点で60点以上

【第1問】(45点)

番号	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10
正解	2	3	4	1	3	4	3	2	2	4

番号	問11	問12	問13	問14	問15
正解	1	4	2	3	1

【第2問】(10点)

番号	問16	問17	問18
正解	2	1	2

【第3問】(10点)

番号	問19	問20	問21
正解	3	2	1

【第4問】(35点)

《問22》

答 蓄積性 電子出版 委託販売 返品 再販売価格

《問23》〔解答例〕

Z社の長期借入金は、その全額が代表者であるB社長からの借入れであり、B社長は当該借入金の返済を求めていること、また、B社長の資金余力も十分にあるということから、Z社のB社長からの長期借入金については自己資本相当額とみなすことができる。さらに、Z社の赤字は一過性のものであり、広告宣伝等の効果によって来期以降の業績回復が見込めると判断し、X金融機関は、同社を「正常先」に区分しているものと考えられる。

《問24》

答 316 1,034 8,372 1,476 7,630
 110 1,992 3,638 210 1,724

《問25》

答 7.2(%) 1.6(回) 171.5(%) 2.9(月) 18.0(%)

《問26》〔解答例〕

事業のリストラ	・不採算事業からの撤退
	・不採算店の閉鎖
	・新規事業への参入(他社買収等による新規事業への参入)
	・事業規模の拡大(新規出店,他社からの事業譲受による拡大)
	等
業務(運営)のリストラ	・営業エリアの見直しや変更
	・マーケティング手法の見直しや変更
	・広告宣伝費の見直しや削減
	・仕入条件(販売条件)の見直しや変更
	等
財務のリストラ	・不要投融資の処分
	・遊休資産の売却による有利子負債の圧縮
	・借入(返済)条件の見直しや変更
	・増資による財務体質の改善
	等